



2024年12月20日（金）14：00 発表

報道機関各位

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会
会長 増本 岳

JFAコンビニエンスストア統計調査月報

2024年11月度

〔全般的動向〕

今月は紅葉狩り等の行楽需要により訪日外国人を含む来店客数が増加したことに加え、おにぎり、菓子、ソフトドリンクが好調に推移し、全店・既存店ともに売上が前年を上回る結果となった。
また、下旬にかけての気温低下に伴い、中華まん、ホットドリンクも好調に推移した。

〔店舗売上高〕 全店は36ヶ月連続のプラス・既存店は12ヶ月連続のプラス

全店ベース	店舗売上高(税別)	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	964,014	946,223	1.9%
既存店ベース	店舗売上高(税別)	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:百万円)	926,471	911,498	1.6%

〔店舗数〕

全店ベース	店舗数	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:店)	55,692	55,725	-0.1%

〔来店客数〕 全店・既存店はともに2ヶ月連続のプラス

全店ベース	来店客数	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,351,856	1,330,932	1.6%
既存店ベース	来店客数	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:千人)	1,288,818	1,274,014	1.2%

〔平均客単価〕 全店・既存店はともに4ヶ月連続のプラス

全店ベース	客単価(税別)	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:円)	713.1	710.9	0.3%
既存店ベース	客単価(税別)	2024年11月	2023年11月	前年増減比(%)
	(単位:円)	718.9	715.5	0.5%

〔商品構成比および前年増減比〕(既存店売上高ベース)

	構成比(%)	前年増減比(%)
日配食品	35.7%	1.1%
加工食品	27.7%	3.7%
非食品	32.2%	2.7%
サービス	4.4%	-11.9%
合計	100.0%	1.6%

既存店…調査月において、当月と前年同月
とともに営業中の店舗

全店…調査月における営業中の店舗

※本調査の対象……JFA正会員コンビニエンスストア本部 7社

(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、
ミニストップ(株)、山崎製パン(株)デイリーヤマザキ事業統括本部、(株)ローソン

本調査に対するお問い合わせは (一社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局:竹井・田中
TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL:https://www.jfa-fc.or.jp/

※JFA コンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は2025年1月20日(月)を予定しております。

一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会

商品構成表

商品構成	内容例
日配食品	カウンター商材(コーヒー、揚げ物、中華まん等)、米飯類(おにぎり、弁当、寿司等)、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、果物、水物(豆腐等)、調理麺、卵、加工肉(ハム、ウインナー、ベーコン等)、牛乳、チルド飲料、乳製品(バター、チーズ等)、練物(ちくわ、かまぼこ等)、サラダ、和洋菓子、デザート類(ケーキ、プリン、ゼリー、ヨーグルト等)等
加工食品	菓子類(和洋菓子を除く)、ソフトドリンク(乳飲料を除く)、アルコール飲料(ビール、日本酒、焼酎、ワイン等)、調味料(食塩、砂糖、味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等)、嗜好品(コーヒー、お茶等)、米穀、乾物、缶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品等
非食品	たばこ、雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文具類、玩具、雑貨、ペットフード、乾電池、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、サングラス、園芸用品、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、紙製品、切手・はがき・収入印紙、装身具等
サービス	プリペイドカード、コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、各種チケット、テレホンカード、宝くじ、レンタル、乗車券、航空券、宿泊券等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金等の公共料金等の収納代行は含みません。